

2021年1月13日

岡山市長
大森 雅夫 様

中鉄バス(株)	代表取締役	藤田 祥江
両備ホールディングス(株)	代表取締役	松田 敏之
東備バス(株)	代表取締役	佐藤 輝彦
備北バス(株)	代表取締役	政森 毅
岡山電気軌道(株)	代表取締役	小嶋 光信
下津井電鉄(株)	代表取締役	永山 久人
中鉄北部バス(株)	代表取締役	藤田 祥江

(押印省略)

今後の方針（案）に対する意向及び意見について

平素より岡山市内の路線バス運行にご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。
さて、過日開催の岡山市公共交通網形成協議会・第一回路線バス分科会にて示された
具体施策（3本柱）に関する今後の方針（案）について、下記の通り回答申し上げます。

1. バス路線の再編について

岡山市様の路線再編の中断はやむを得ないと思います。この中断の主旨は、網形成計画に示された路線再編についてであり、本来網形成計画に無かった国立病院線や市内新循環線の件については認められておらず、これらを削除した上での中断と幹事会及び協議会で説明をお願い致します。また、検討再開に関しては、事業者側の意向を踏まえ、路線バス分科会等、岡山市様と協議の上決めれば良いと考えます。

コロナ渦の影響は深刻であり、再編対象系統も含めて全般的なコスト構造改革は必至で、ネットワークの再構築を含め、独自の路線改革に取り組まなければなりません。路線再編は出来るものから実施という基本方針と理解しており、事業者同士で共同経営の基本的合意が出来る場合については、網形成計画に沿って本協議会でご了承をいただきたいと思っております。

2. 都心の運賃値上げについて

平成9年10月に認可された初乗り運賃は、各事業者間で異なりますが、140円～170円であり、岡山市様が提案された100円を140円～150円の初乗り運賃に戻すことは、運賃値上げとして考えておらず、正常な運賃に戻す「運賃適正化」として、足並みを揃えて実施できることを望みます。

3. 運賃割引（高齢者・障害者）等について

利用者利便と事業者経営の健全化に資する高齢者・障害者等の割引については、早期の実施を期待します。

ハレカカードシステムを全社に導入し、割引カードの作成、運用することについては、基本的に賛成します。しかし、異種運賃策をとっている新規事業者との相互利用は難しいと考えています。

（現在の相互利用はパッケージでなく、各社の相互契約で利用を認めています。）

以上